

## 平成25年度 第13回東日本高校弓道大会県予選会要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟弓道競技専門部
- 2 後援 群馬県弓道連盟
- 3 日時 平成25年11月23日(土) 午前8:20~40 受付(選・調) 8:40 開演 9:00 開始
- 4 会場 男子：前橋市民体育館弓道場(柔) 前橋市上佐鳥町460  
女子：ぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800
- 5 種目 団体戦：男女とも各校2チーム以内(正選手3・補欠1)  
個人戦：団体出場者 ☆補欠戦はありません。 \*選手は2年生および1年生
- 6 競技方法 3人立 立射 男女とも4射場  
○団体戦-予選：1チーム24射(各自8射)を行い、上位16チームを通過とする。  
○団体戦-決勝：1チーム12射(各自4射)のトーナメント方式とする。  
→同中の場合は1本競射を行い、勝敗を決定する。競射の1本目は予備矢を使用する。  
→決勝トーナメントの組み合わせは、的中順とし、同中の場合は立順の早いチームを上位とする。  
競射による決勝進出チームが複数ある場合は、立順の早いチームを上位とする。  
○個人戦-団体戦予選に於ける各個人の成績で、的中数により順位を決定する。  
\*個人戦の競射5射目からは24cm的を使用する。

**\* 3人立・立射・団体に限り時間制限をおこなう(5分30秒で予鈴、6分で本鈴、ベルと同時発射は失格)**  
・それに伴い進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける  
(個人戦は従来どおり一番遅い射手の弦音で号令をかける)  
・弦切れの場合、介添えが弓を張る(申し出があった場合は進行が張る)  
・地区大会は各地区の判断とする(地区委員で事前に相談し要項に入れる)  
**\* 試合を中断する場合「次の取懸けを待て」から「次の打起しを待て」に変更する**  
(取懸けが終了している選手は行射を続けさせ、時計は声をかけた時点でストップし、「始め」の号令で再スタートする)  
平成19年4月より適用 平成24年改訂 平成25年度改訂

- 7 代表権 団体戦に於ける上位2校に与えられる。秋田県秋田市で3月22/23日に本大会実施。  
(団体戦1・2位をとっても代表権は1校1つ) 3月21日は監督会議を開催。  
**注：代表権は団体戦のみです。個人戦にはありません。**
- 8 表彰 団体1位~3位 楯、賞状 団体4位 賞状 個人1位~5位 トロフィー、賞状  
**\*昨年度団体優勝校「男子・青翠」「女子・高女」はカップの返還をお願いします。**
- 9 参加料 各校は男女各々1,500円を当日受付に払い込むこと。
- 10 申込 **11月14日(木)16:00必着(厳守)** 宛先：高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp  
プログラム編成は11月19日(火)13:30よりより前橋西高校に於いて本部役員・地区常任理事により実施される。
- 11 注意事項 ①所定のゼッケンを持参し、着用すること。  
②引率顧問が不在の場合は選手の参加を認めない。  
③選手の交代は2回(予選・決勝を含む)認める。第3控えに入るまでに所定の用紙に記入し、監督より届け出ること。  
④試合順序は、  
→団体予選1回戦、2回戦  
→決勝進出16チームが決定しない場合は競射  
→個人の順位決定(優勝は射詰、2位以下は遠近)  
→団体決勝トーナメント1回戦(1チーム12射・各自4射)  
→団体決勝トーナメント2回戦(1チーム12射・各自4射)  
→5~8位決定戦(1チーム12射・各自4射)  
→準決勝(1チーム12射・各自4射)  
→3位決定(1チーム12射・各自4射)・決勝戦(1チーム12射・各自4射)  
⑤団体戦で1・2位を同じ学校がとっても出場権は1校1つとする。(男女は別)  
⑥本大会に5人エントリーできない学校は、5人立ちの代表権は得られない。  
この場合、代表権は5人立ちのみ下位より繰り上がる。  
⑦この大会への申し込み時点において団体が既定の人数(3人立ちは2人以上、5人立ちは3人以上)を満たさない場合は、上位大会への団体代表権は認められない。(財団法人 全国高等学校体育連盟 弓道競技規則による)表彰、参加料などその他の点においては団体扱いとする。  
⑧顧問の昼食については、当日受付で各自申し込んでください。